

# 2022 年度 J K A 補助事業

## 自己評価委員会

日時 令和4年12月23日（金）

場所 島根県益田市須子町3-1

NPO法人 きずな ひまわりの家

生活介護棟 作業場

自己評価スコアリングガイドに基づき評価を行った

### ○実施計画・体制

機種選定から入札までに時間がかかった、予定では6月に入札だったが同時に新規事業のピクルスの開発もあったのが一番の原因と思う。

入札後はスムーズに進んだ。

### ○達成目標－事実施結果

導入目標が7月～8月に対し入札を9月に行ったため導入は11月になった。

年度初めの繁忙期や新規事業が重なり計画通りに進まなかった。

### ○達成目標－成果・波及

事業計画の稼働日数はこれまでの菓子製造と時期的な受託作業、新規事業を考慮したもので新規事業も11月25日から始動し始めたばかりで売上金を比較する事が難しい。

### ○情報発信－実施結果－競輪・オートレース補助金による事業であること

紙媒体としては「きずなだより」を発行しHP、Instagram、Facebookにて周知した。目標通り進める事ができたと思う。

### ○自己評価の体制

自己評価委員会を設定しアンケート・ヒアリングを行い評価した

### ○総合評価

実際導入してみて取付・調整の準備に時間をとられることや1つの商品を充填後に洗浄する手間が以外にかかったり、材料によっては均一に充填されない為手作業になる物もあるところがデメリットであり、今後充填機用の攪拌機の導入も視野に入れていく必要がある。

プリン充填作業について生産性が200個/60分から300個/60分に向上了ため大量生産にスムーズに対応できる。これにより受託作業の繁忙期であるはちみつの瓶詰め作業の負担も解消できる。

生産性を向上させ利用者様の工賃を上げるためにより一層の営業活動や増産が可能な生産体制の構築が求められる。